

平成 24 年 5 月 18 日

南会津町議会議長 芳賀沼 順一 様

議会報告会 B 班 班長 五十嵐 司

議会報告会（B 班）報告書

議会報告会の内容と結果について、下記のとおり報告します。

記

- 1 目 的 議会の活動状況を報告・説明し、直接に批判や意見、提言などを聞き、議会の審議機能の充実及び活性化に資する。
- 2 日 時 平成 24 年 4 月 15 日（日）午前 11：00 分～午後 1：00 分
- 3 開 催 地 田島地域 川島 川島交流センター
- 4 参 加 者 区民 82 名
- 5 出席議員 五十嵐 司、大桃英樹、阿久津梅夫、長谷川耕一、星登志一、菅家幸弘
- 6 報告内容 下記のとおり

(1) 開会あいさつ

◇区長あいさつ

議会の協力もあって交流センターが完成した。感謝したい。せっかく出来た施設なので、有効に活用したい。地区民の健康、地域の活性がポイントだと思う。

◇班長あいさつ

議会報告会、6 名 3 班体制で進めている。年 4 回開かれる定例会で付議される議題について報告を行なっている。今回は 3 月議会の報告会。要望事項などがありましたらお聞かせいただきたい。

(2) 自己紹介

(3) 報告

- ・次第に従い、班長が説明。
- ・議案第 5 号～43 号まで説明。（第 34 号～44 号を除く）
⇒質問・意見なし
- ・第 34 号～44 号まで、予算概要をもとに説明。
- ・主要事業一覧から、新規事業について説明。
- ・基金と地方債の説明。

(4)質疑応答

- Q 川島区水路、部分的には使えるが、継続的には使えない。経費も相当見込まれる。昭和30年代に敷設。遊休農地を活かすためには欠かせない。用水路の改修をお願いしたい。
- Q 農道の改良、国道に繋げたい。
- Q 将来を見据えたとき、雇用の場がない。10人くらい雇える野菜加工所を作ってはどうか。夏場は農地を活かして農業を。
- Q 3年くらい前、産業建設委員会で実地調査を行なったが、改善されていない。降雨のたびに水路の泥の排出は必要。
- A 距離が長いので、財政上一気に改善させることは難しい。数年(3年~5年)かけて実施する必要がある。また、農道に関しては、土地問題を地区で解決してほしい。
- A 以前、産業建設委員会で現地調査を行なったが、再度行ないたい。
- A (加工所)川島区だけの問題としてではなく、町全体で6次化に取り組み、JAと協力して進めていくべきではないか。
- Q 年間を通して生で出荷できるような取り組みを。(山形県飯豊町・雄国町など)
- Q 電力不足問題が注目される中、小水力発電を早期に取り組んでほしい。
- Q 昨年、孫が健康マラソン大会に参加し、家族で応援に行った。当然、ゴーマン杯の継続と思っていたが、「第1回南会津ふるさと健康」となっており、残念だった。議会の議案になっているのか？
- A 議会でも発言したが、執行部がそのような考えではない。残念。なお、その意見を執行部に届けたい。
- A 館岩村時代から世界的ランナーであるゴーマン美智子さんの功績をたたえ、後世へ継承することの大切さを訴えてきたが、このような形になってしまった。これからも訴えていきたい。
- Q 人口減少の原因の一つは子どもたちの首都圏への就職。もっと町でふるさと納税を促進しては。
- A ふるさと会でも話題になった。もう1度PRに力を入れるべき。9月議会(総務委員会)でも執行部に問うて行きたい。
- Q 震災から1年。都会に出て行った人たちも南会津町が大変であることは認識しているはず。さらにPRしていただきたい。
- A 集落応援交付金について説明
- Q 議案第13号介護保険料の改正について、
- A 保険料は3年で改正。来年新たに50床贈床予定の分が入っている。

以上